



じゃがいも掘り

畑でじゃがいもを収穫しました！一人一株ずつ持ち一生懸命葉っぱを引っ張ると・・・次々と土の中から根っこに繋がってたくさんのじゃがいもが出てきました！大きくて美味しそうじゃがいもを自分で選び、「ちょうど家族の分あるわ〜！」「今日ポテトサラダにしておろす！」と嬉しそうに袋に入れる子ども達でした♡



葉っぱの大発見！

クラスで育てているきゅうりとトマトを毎日観察する子ども達。そんな中で葉っぱの形・大きさ・感触・匂いの違いを発見して盛り上がる姿がありました。せっかくならみんなで触って確かめて感じてみようという事になり、きゅうりの葉・トマトの葉を比べてみました♪きゅうりの葉の発見は「顔より大きい！」「小さい毛が生えててフツフツしてる！」「耳の近くで触ったらシャリシャリ音がする！」という大発見！トマトの葉は「ツルツルしてる感じ！」「ちょっとトマトの匂いする！」「手みたいなの形！」と、きゅうりの葉とはまた違う発見をしていました。スーパーで買うのではなく、自分達で育てているからこそ気付けたことでした♪



クラスで取り組んでいること

細めに水分補給をしたり汗をかいたらタオルで拭くなど自分で出来るよう促しています。毎日水筒をお持たせ下さい。これからますます暑くなりますので熱中症にも気をつけ、ご家庭でも取り組んでみてください。

今月の聖句

「野原の花がどのように育つかを考えてみなさい。」
(ルカによる福音書12章27節)

今月の歌

♪ しりとりうた

1. 夏はどうしてのしいか 好きなもの言ってみよう
すいか(すいか) かもめ(かもめ) めだか(めだか)
海水浴(海水浴) 雲(雲) もくもく(もくもく)
食いしんぼう(食いしんぼう) うな井(うな井)
2. 夏はどうしてのしいか 好きなもの言ってみよう
きんぎょ(きんぎょ) 夜店(夜店) セミ(セミ)
水遊び(水遊び) ビー玉(ビー玉) 祭り(祭り)
旅行(旅行) うな井(うな井)

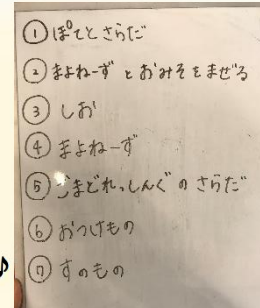
今月の賛美歌

♪ 神さまがわかるでしょう

美しいこの空を 愛らしいこの花を
浮かんでる白い雲 香りよき青草を
じっと眺めるだけで ただ眺めているだけ
ほら君もわかるでしょ 神さまがわかるでしょう

きゅうりの食べ方どうしよう??

次々と実っていくきゅうり。収穫できたらどうやって食べようか?という話し合いをしました。「美味しい食べ方とかお料理知ってる?」と聞くと、お家でいつも食べている食べ方や味付け、おすすめレシピをたくさん教えてくれました♪全部で7つ程の案が出てきましたが、きゅうりは何本収穫できるかわかりません。もしかしたら大豊作で7つ全てクッキングできるかもしれないし、少ししか実らず3つしかクッキングできないかもしれない。という事を子ども達に伝え、7つの案をどうやってまとめるかみんなで考えました。そして決まった方法が「何個クッキングできるか誰にも分からないなら、クッキングする順番を決めておこう!」ということになりました。順番の決め方は、人気なものから順に作っていく!という方法で全員一致したので、お名前マグネットを使って投票してもらいました。そして決まった順番が...写真の通り♪自分たちで育てたきゅうりを、自分たちで決めた方法で食べる日を毎日楽しみに過ごしています♡



クラス懇談会、親子ピクニックにお越しいただきありがとうございました。対面で保護者の方々とゆっくりお話できたことや、子ども達にとって初めての親子ピクニックを一緒に楽しめたこと、とても嬉しく思います♪

ポテトサラダ

最初に収穫できた2本のきゅうりと、畑でとれたじゃがいもを使ってポテトサラダを作りました♪子ども達にはスティック状にしたじゃがいもを包丁を使ってサイコロ状に切ってもらいました!みんなで切った後は、お台所で茹でてもらう、お部屋で漬して・きゅうりを混ぜて・味付け♪たくさんできたポテトサラダは給食と一緒に頂きました。子ども達は口を揃えて「美味しすぎる〜♡」と幸せそうに完食していました☆



クラス懇談会でもお伝えさせて頂きましたが、クラスで「ふわふわ言葉とちくちく言葉」について子ども達と話し合う時を持ちました。同年齢・異年齢のお友達とたくさんの関わりを持ち様々な経験をしてきた子ども達。その中で子ども達は多くの言葉を聞いてどんどん吸収し、新しく覚えた言葉を使ってお友達とのコミュニケーションを楽しんでいる毎日です。しかし、会話の中には、お友達が嬉しくなるような優しい言葉もあれば、言われると嫌な気持ちになる言葉も聞こえてきます。そんな言葉を、あまり意味を理解しないまま面白がって言い合っていたり、つい勢いで言ってしまったりという姿が学年が上がるごとに多く見られるようになってきました。どんな言葉が嬉しい言葉で、どんな言葉が悲しい言葉なのか。言われると心が嬉しくなってふわふわした気持ちになる言葉を「ふわふわ言葉」。言われると心が悲しくて苦しくて千ク千クする言葉を「ちくちく言葉」として、それぞれどんな言葉があるかを子ども達に考えてもらいました。

思いついた言葉を発表してもらおうと、写真にあります通り、たくさんの言葉が出てきました。それと同時に、ふわふわ言葉・ちくちく言葉を使ったことがある、言われたことがあるという経験談も教えてくれました。ちくちく言葉を言ってしまったときはどんな気持ちだったのか。また、言われたときはどんな気持ちになったのかを聞いてみると「悲しかった」「嫌な気持ちになった」「むかついてた」「面白いと思った」などという想いを教えてくれました。もちろん、ちくちく言葉は子ども達が言ってくれたように、言われると悲しくて嫌な気持ちになる言葉で、言わない方がいい言葉です。しかし、誰でもついつい言ってしまう事もあると思います。もし言ってしまった時は、「ごめんねって伝える」「嬉し気持ちになってもらえるように、ふわふわ言葉を使ってあげる」と子ども達と話しました。その日から子ども達の口から「ふわふわ言葉言ってもらえた〜!」という報告や「それちくちく言葉だよってふわふわな言い方で教えてあげた!」という言葉をよく聞くようになりました。まだまだつい千ク千ク言葉を勢いで言ってしまう、面白がって言い合う姿も見られますが、今回の話し合いをきっかけに、少しずつ意識する時間が増え、幼稚園の今だけでなく、今以上に色々な言葉を耳にする小学校・中学校に行ったときに友達の想いに気付いてあげられる子ども達になってくれたらいいなと思っています。

家族の日

お家の人にいつもありがとうの感謝の気持ちを込めて、絵を描きました♡家族の日=家族の絵ではなく、プレゼントしたら喜んでもらえる絵を描こう!ということで、自分の好きな絵を自由に描いてもらいました。家族の絵を描く子や思い出の場所を描く子、自分な好きなキャラクターを描く子、お家の人のお気に入りの物や場所を描く子など、それぞれに意味や気持ちを込めて楽しみながらも真剣に描く子ども達でした♪最後に「ありがとう」の文字も先生ではなく子ども達に書いてもらうことに。ほとんどの子が字はまだ書けませんが、見本を見ながら鉛筆で一生懸命下書きし、丁寧に描いて1人で書ききっていました。想いがたくさん詰まった世界にひとつのプレゼントとなりました♡



☆クラス写真を撮りました☆

